

早稲田文化芸術週間2017年度シンポジウム

早稲田大学所蔵資料に見る 日蘭関係史研究の今後

ー洋学文庫、富田万里子コレクションを通してー



會津八一記念博物館

富田 万里子(画家・朱葉会会員・本学校友)
長年にわたり自身の絵画のモチーフとして
蒐集した長崎版画、西洋版日本関連古
地図、陶磁器の日蘭関係資料計224件
(富田万里子コレクション)を會津八一記念
博物館に寄贈。



早稲田大学は、江戸時代の日蘭関係についての重要かつ貴重な資料である洋学文庫(図書館蔵)、富田万里子コレクション(會津八一記念博物館蔵)を所蔵しています。これを通して日蘭関係史研究の伸展について検討します。

2017年10月21日(土) 13:00~16:00(12:30開場)

会場: 早稲田大学小野記念講堂(地下2階)

入場無料・事前申し込み不要

プログラム

- 13:00-13:10 あいさつ・趣旨説明
塚原 史(早稲田大学會津八一記念博物館館長)
- 13:10-13:50 基調講演 富田 万里子
- 13:50-14:05 休憩
- 14:05-15:00 基調報告 植松 有希(板橋区立美術館)
- 15:00-15:20 休憩
- 15:20-16:00 基調報告
小林 邦久(早稲田大学図書館資料管理課長)

主催: 早稲田大学會津八一記念博物館
03-5286-3835 Email: aizu@list.waseda.jp
<https://www.waseda.jp/culture/aizu-museum>



東西線 早稲田駅より南門まで 徒歩5分 都営バス 早大正門バス停より正門まで 徒歩1分